


有機キュウリ栽培③～接ぎ木～

野菜専攻生がキュウリの接ぎ木実習を行いました！
キュウリ栽培では、“**接ぎ木**”という作業を行います。
これは2種類の植物をつなぎ合わせることで、病気に耐性をつけたり、果実の表面に出る“**ブルーム**”という白い粉を出なくするために行います。



左側がキュウリで右側がカボチャの苗です。
キュウリはカボチャと「接ぎ木」をします。
それぞれ半分ほど切り込みを入れて、傷口をかみ合わせます。

ちなみにキュウリの茎の太さは2mmほどです。
いかに難しいか想像できると思います。



つなぎ合わせた後クリップでとめます。



2年生が接ぎ木を行い、3年生が接ぎ木したものをポットに植えていきます。

みんな真剣な表情で取り組んでいました。キュウリの収穫が今から楽しみです♪